



tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※祝祭日を除きます
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
<https://tamagawagakuen-chounaikai.net> (※QRコードもご利用ください)



2024年度定期総会と 事前説明会のお知らせ

再掲

玉川学園町内会の
2024年度定期総会についてお知らせします。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、まもなく一年が経過します。町内会としてもこれら諸般の状況に鑑み、定期総会を下記の通り対面で行う予定です。なお、今後感染状況の深刻化等状況に変化が生じた場合は、改めてご案内致します。

事前説明会
 2024年4月21日(日) 13:00～15:00
 玉川学園コミュニティセンター2階多目的室1A・1B

総会
 2024年5月26日(日) 10:00～12:30
 町田第五小学校体育館

玉川学園町内会 会長 服部知行

町内会会費の徴収について

総務部

支部長さん、班長さん
いつもありがとうございます。

新年度が始まりました。
会費の徴収にご協力をお願いいたします。
支部長、班長が集金に伺います。
年会費は2,000円です。

町内会創立60周年 記念誌刊行のお知らせ

この度、町内会創立60周年記念事業のひとつとして記念誌が刊行されます。
5月初旬に会員の皆様に配付します。

我がまち
玉川学園地域80年のあゆみ 続編
2010年～2023年

玉川学園
町内会60年の歩み
かんたん年表

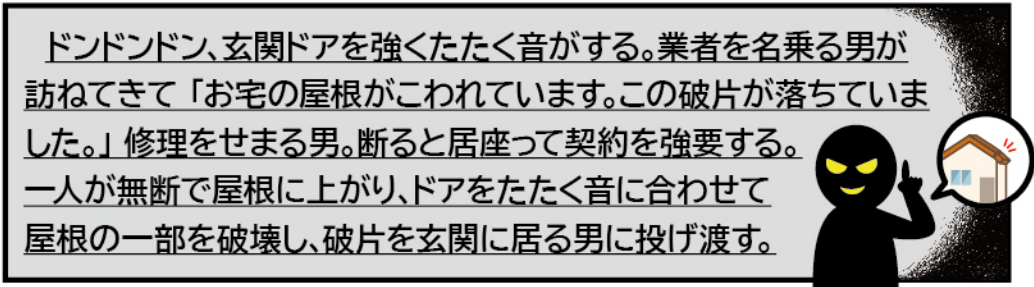
玉川学園
町内会60年の歩み
かんたん年表

防犯勉強会(特殊詐欺について)の報告

防犯防災部

2月23日、玉川学園コミュニティセンターで町田市防災安全部市民生活安全課から講師を招いて特殊詐欺の手口や被害に遭わない方法を学んだ。

町田警察署管内で今年に入り13件の特殊詐欺被害が発生し、被害額は2000万円を超えている(2月22日時点)。町田市における2023年一年間の特殊詐欺被害は129件、被害額は4億5600万円余りとなった。



この様な事案がこの地域で増えている。最近横行しているリフォーム詐欺だ。破壊したあとの画像や偽の画像を見せて、「この部分がこわれている」と騙す詐欺もある。

一方、玉川学園地域ではコンビニや銀行窓口、ATMなどで未然に防止できた特殊詐欺の件数は、2023年に118件、金額にすると約6000万円の被害を防いだ。コンビニの従業員や居合わせたお客さん、銀行の行員、警察官の気づきや努力によるところが大きい。

特殊詐欺の手口(会話)に共通する特徴は、「驚かせる」、「不安にさせる」、「急がせる」という要素を含むことだ(一部には「肉親を心配させる」という要素も加わる)。何れも、被害者を混乱させ、冷静な判断ができないようにする為の心理的な仕掛けである。

詐欺被害の詳細内容や防止策については
右記のQRコードからご覧ください。



詐欺の名称や詐欺被害に遭わないためのポイント、2023年一年間に町田市内で発生した詐欺被害の件数などを示す。

詐欺被害に 遭わないためのポイント!

オレオレ詐欺 44件
親族を名乗る電話でお金が出たら詐欺の可能性が非常に高い。

キャッシングカード 15件 詐欺
通帳やカードを一瞬でも渡さない。そもそも警察や金融機関などが通帳やカードを預かったり、暗証番号を書かせたり、封筒に入れさせ封印させるようなことはしない。

架空請求 詐欺 23件 (含むサポート詐欺12件)
架空請求詐欺: 電話中に電子マネー・カード(注参照)の話が出たら詐欺に間違いない。空請求詐欺は一番被害額が多く、1件当たりの被害も高額になりやすい。
サポート詐欺: パソコンやスマホなどの画面に突如として「ウイルスに感染」と出たら要注意、決してその画面の電話番号に電話をしない。(注)プリペイド・カードのこと。例: GooglePlayギフトカード、Amazonギフトカードなど。

還付金 詐欺 28件
ATMで還付金などが戻ることはない。

預貯金カード 11件 詐欺
数年前から横行している。ここ3年で被害件数が3倍に増えている。

リフォーム 詐欺
屋根、外壁、給湯器などの点検や「壊れていますよ」、「お安くします」などと、飛び込みで来る業者は要注意。詐欺の可能性が非常に高い。決してドアを開けてはいけません。ドア越しやインターフォンなどで断ること。一人にいるときは、すぐに110番通報すること。

防災コーナー 要石

かなめいし

一防犯防災部一

今回は、玉川学園・東玉川学園地区防災計画について説明します。

玉川学園・東玉川学園地区防災計画(発災編)は、自主防災隊長会議で策定し、2023年12月の玉川学園町内会の承認を得て、玉川学園・東玉川学園地域の地区防災計画として制定されました。この地域防災計画は、発災時における地域住民や自主防災組織が行わなければならない基本的な活動が網羅されています。紙面の都合で続きは、玉川学園町内会ホームページにてご覧ください。

要石 No.9

※ホームページ内

要石

で検索できます

<https://tamagawagakuen-chonaikai.net/2024/03/22/kanameishi9/>

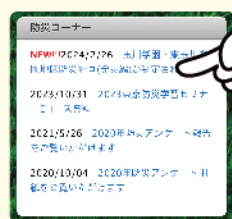


玉川学園・東玉川学園地区 防災計画(発災編)

玉川学園町内会ホームページの防災コーナーでご覧いただけます。また、右記QRコードからもアクセスできます。



玉川学園・東玉川学園地区
防災計画
発災編



ホームページの
防災コーナーはここ！/
トップページから観れます

- パソコンからは…
▶右側のメニュー上から3段目
- スマホからは…
▶下から5段目

第3回 街の小さな音楽祭報告

コミュニティ部

3月16日、街の小さな音楽祭を行いました。早咲きの桜が早々と見頃を迎えた暖かい一日でした。100名近いお客様がお見えになりました。

町田第五小学校のお箏教室の可愛い女の子二人が唱歌を頑張って弾いてくれました。ら・ぼると吹奏楽団の皆さんは力強い演奏でホール天井まで響きわたりました。地域の耳鼻咽喉科はぎの先生のジャズは、大人ならではの魅力的な味のある演奏で思わずスイングしてしまいました。

そしておばさまトリオのフルート演奏!! 優しい柔らかな音色で会場内のあちこちで一緒にハミングしているのが聞こえてきました。ラストは会場外まで聞こえる音量の20代の若者2人が、よく知っている曲をみなさんと楽しく歌いました。

テレビやスマホではいくらでも音楽は聴けますが、生演奏ならではの迫力が体感できたと思います。高齢のご婦人から「いろんな音楽が聴けて元気をもらいましたよ!!」と声を掛けられ、嬉しい気持ちになりました。

地区防災訓練実施の報告

第三地区

3月17日に、町田消防署員の指導のもとに三丁目児童公園で防災訓練を実施しました。



スタンドパイプの取り扱い上の注意事項の説明を受け放水訓練をおこなったほか、水消火器を使った初期消火訓練、AED・心肺蘇生などの応急救護訓練も行いました。

スタンドパイプの訓練では、消火栓開栓担当と放水担当の間に連絡係を置いてスムーズな放水訓練を学びました。応急救護訓練でも様々な質問が出るなど、熱心に指導を受けることができました。

安否確認カード出し訓練では、非会員宅にもチラシをポスティングし、ポスターも掲示して参加を呼びかけました。当日の安否確認カード出しの参加軒数は、会員が189軒(68.0%)非会員は51軒(23.2%)でした。公園に参集した人数は40人でした。今後も、会員非会員問わず一緒に訓練を実施していく予定です。※パーセントはそれぞれ会員数と非会員数に対するものです。ただし、非会員の母数は推定数です。

白いタオル出し運動及び 防災訓練の報告

第二地区

3月10日、白いタオル出し運動(安否確認)及び防災訓練(放水訓練と救命講習)を実施しました。



白いタオル出し運動には141軒の参加があり、会員世帯の約4割、全世帯の約3割の参加割合でした。白いタオル出し運動の目的は実際に災害が発生した時に地域の状況をいち早く把握することです。課題としては訓練の住民への周知方法、班長・支部長・防災委員の役割分担、また北口商店街の店舗が住居も兼ねているかどうかの確認の必要があります。次回までにこれらの改善を図り参加率の向上を目指したいと考えます。

白いタオル出し運動の終了後、こども広場にて、町田消防署3名・消防団6名の方達の指導によるスタンドパイプの放水訓練と、AED・心肺蘇生法の講習を受けました。これらの訓練は第二地区単独としては初めての試みでした。参加者21名を二班に分け交互に放水訓練と救命講習を受けました。これまでの訓練で消火栓にスタンドパイプをセットするところまでは数回実施しましたが、実際に放水することは初めてで、水を引くところから放水までの体験学習ができて大変有意義でした。AED・心肺蘇生法は講師の的確な指導により要点を押さえた学習ができました。AED・心肺蘇生法は災害時・平常時を問わず人の命が救える手段の一つなので、もう少し時間と機会を増やして体得していきたいと思いました。

白いタオル出し運動の終了後、こども広場にて、町田消防署3名・消防団6名の方達の指導によるスタンドパイプの放水訓練と、AED・心肺蘇生法の講習を受けました。これらの訓練は第二地区単独としては初めての試みでした。参加者21名を二班に分け交互に放水訓練と救命講習を受けました。これまでの訓練で消火栓にスタンドパイプをセットするところまでは数回実施しましたが、実際に放水することは初めてで、水を引くところから放水までの体験学習ができて大変有意義でした。AED・心肺蘇生法は講師の的確な指導により要点を押さえた学習ができました。AED・心肺蘇生法は災害時・平常時を問わず人の命が救える手段の一つなので、もう少し時間と機会を増やして体得していきたいと思いました。



文・画 本田亮

資源回収の報告

2月重量は 62.0 トンでした

環境部

資源物は

収集当日の朝 8時半までに出してください

※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
(紙ひもは事務所でお配りしています)

※古布は一度に出さず分散して出してください
(雨の日はださないでください)



缶はつぶせる場合は
つぶして出しましょう★

資源回収について詳しくは町田市ホームページをご覧ください

資源物のお問い合わせは

町内会事務所または 大興資源へ

▶ ☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

▶ ☎725-0438